

〔人間社会学研究科 学位論文審査基準〕

人間社会学研究科観光学専攻・社会福祉学専攻（修士課程）および地域マネジメント専攻（博士後期課程）における学位論文の審査は、ディプロマ・ポリシーに基づき、学位論文が専攻分野の理念に合致し、かつ、高い専門性を有しているかを以下の項目に沿って、総合的に審査・評価する。

学位論文に係る評価並びに修了の認定にあたっては、評価項目すべてを満たし学位論文の水準に達していると認められたものを合格とする。

なお、学位論文が満たすべき水準や評価基準及び評価手段は、講義概要（シラバス）に観点ごとに明示している。また、審査委員の体制・審査方法等の事項は『履修要項』に明記すると共に大学のホームページ等で公開している。

1. 研究目的が明確である。
2. 倫理的配慮を含む的確な研究方法が取られている。
3. 研究結果は適切かつ論理的にまとめられている。
4. 研究内容は独創性を有している。
5. 質疑応答を含む的確なプレゼンテーションがなされている。

| 評価項目 | Positive | | Negative | |
|---------------|----------|---|----------|---|
| | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 1 研究目的の明確性 | | | | |
| 2 研究方法の的確性 | | | | |
| 3 論文作成の論理性 | | | | |
| 4 論文内容の独創性 | | | | |
| 5 プレゼンテーション能力 | | | | |

- 評価基準 すべての評価項目において、1がないこと。
- 5項目の合計が12以上であること。